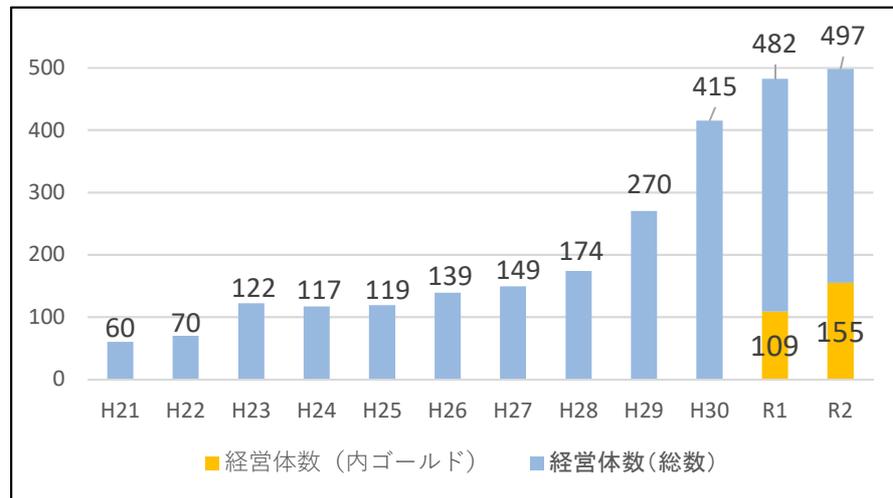


「美味しまね認証を核としたGAPの推進」の進捗状況

産地支援課

■美味しまね認証新規認証件数の推移

R2年度末の美味しまねゴールド（国際水準GAP）取得経営体数は155経営体となりました。



令和3年3月末現在 ※令和2年度より新規認証は美味しまねゴールド（国際水準GAP）のみ

なお、主要品目の産出額に占める国際水準GAP認証製品の割合については、5月下旬頃確定する見込みです。

■販売環境づくり状況

GAP認証のメリットを感じられる販売環境整備のため、美味しまね認証パートナー企業や生産者を応援いただくサポーター企業等との連携を強化しました。

- 美味しまね認証製品のブラッシュアップや取扱いの拡大のためのパートナー協定の締結
 - ・伊勢丹新宿店
- 生産者支援を行う流通事業者の島根県GAP生産者協議会（サポーター）への参画
 - ・グッディ、みしまや、ゆめタウン出雲
- 学校給食における美味しまね認証製品の取り扱い開始
 - ・16市町村、265校が「美味しまねの日」を実施

■GAPをめぐる生産者の動き

令和2年11月にGAPを活用した農業経営に取り組む組織として「島根県GAP生産者協議会」（会長：竹下正幸氏）が設立されました。

- 会員：89（生産者） サポーター：20（関係機関・流通関係者等）
- 令和2年度の主な活動実績
 - (1) GAP振興大会（1回）
 - (2) 学校給食と連携した食育活動（1回）
 - (3) GAP活用研修会（2回）
 - (4) 美味しまね認証取得者PR動画の制作（生産者紹介8本、制度PR3本）
 - (5) 美味しまね認証パートナー企業の講演会（1回）